



琢磨

主造律
自創規

朝日中通心

生徒数 (令和8. 1. 30現在) 総数314人
1年 112人 2年 98人 3年 104人

令和8年1月30日

自分の生き方を求め 今を大切に
朝日中生を育成する

奄美市名瀬朝日29番地1
TEL 52-1195 FAX 53-5650

HP: <http://www.city.amami.kagoshima.jp/asahi-j/>

「ありがっさまりようた」

校長 埜中 勝実

一年の中でも、二月は「逃げる」と言われるほど、あつという間に過ぎていく短い月です。寒さの中にも春の気配が漂い、季節の移ろいが最も速く感じられる時期でもあります。一昔前の奄美大島では、柔らかな陽光の下、「うがみしようらん」と挨拶を交わす声が響き、人々の心がほぐれる温かい言葉で、春の訪れを感じることもあつたのではないのでしょうか。

奄美のシマグチには、単なる言葉以上の意味が込められています。人と人をつなぎ、相手を思いやる気持ちを自然に伝える力があります。たとえば「ありがっさまりようた」という言葉には、感謝だけでなく、相手への敬意や深い響きが宿っています。その言い方が、単に「ありがとう」ではなく、「助かったよ」「気持ち温かくなったよ」と、言葉の奥に人の温度を感じるからこそ、受け手の心に残るのでしよう。生徒のみなさんには、こうした島の言葉に触れながら、互いを大切にする心を育んでほしいと願っています。

あつという間に逃げていく二月ですが、日々の挨拶を交わすこと、ふれあいを積み重ねていくこと、日常をあたり前に過ごせることに感謝です。生徒の表情を見ていると、この一年間の積み重ねが確かに表れているようです。学習に向かう姿勢、友達との関わり、行事での挑戦を経験し、それぞれの場面で悩み、考え、乗り越えてきたことが、大きな成長へと繋がったのでしよう。子どもたちは確かな足取りで前へ進んでいます。新しい年を迎え、早いもので一月が経ちましたが、皆さまの、日頃からの朝日中学校への御理解と御協力に、心から「ありがっさまりようた」

三学期 始業式

一月八日(木)に三学期始業式が行われました。各学年(一年生 濱田 煌輝さん 二年生 安田 空さん 三年生 上田 菜の花さん)及び生徒会代表(伊村 慶さん)の生徒が二学期の反省等を踏まえながら、三学期や次年度に向けた決意を発表してくれました。どの生徒も、やるぞという気概に満ちた表情で、具体的な行動目標を掲げていました。特に三年生にとっては、受験を控える大切な学期になります。未来の自分が今の自分の努力に感謝するようにに精一杯頑張ってください。

一・二年生については次の学年の準備の学期です。この学期は次の学年の0学期とも言われています。そのため、これまでの学習面や生活面を振り返って、この学年で身に付けるべき(改善すべき)ことがあればしっかりと身に付けて(改善して)進級できるようにしましょう。



令和八年の幕開けです。皆さん一人一人がまた新たな気持ちで、互いに切磋琢磨することを期待します。

今年度も花を贈呈していただきました!

一月十六日(金)に奄美大島法人会の濱川さんが来校され、たくさんの花(ビオラ)を贈呈していただきました。頂いた花苗は今後授業等を活用して鉢へ植え替える予定です。生き物を育てることで豊かな感受性が育まれ、情操豊かな生徒を育成することができると言われています。本校も引き続き花いっぱい学校を目指していきます。今後行われる卒業式や入学式が色とりどりの花に囲まれた華やかな式になるように大切に育てたいと思います。



卒業式に向けて

十二月〜一月の技術や特別支援学級の授業を使用して、卒業式用の花苗(主にペチュニアやシネラニア)の植え替え作業を行います。

中には、十月に種から育てた花苗も多くあり、日々の成長を楽しみにしながら育てています。



2年生キャリア教室を開催しました

1月16日（金）にアメリカにお住いのクリストファー・ドーレンさんが来校され講話をしてくださいました。お客様が朝日中学校の卒業生であり、そのご縁で実現した教室です。

ドーレンさんはアメリカ人は常に自分のことを一番に考えるが日本人は他人のことを一番に考えているなど、考え方の違いや保険医療制度の違い、自身のこれまでのキャリアステージ等について紹介してくださいました。生徒も楽しそうに講話を聞いていました。



津波を想定した避難訓練

1月19日（月）に地震による津波を想定した避難訓練を実施しました。本校は、奄美市役所総務課危機管理室の助言をいただき、津波発生時には校舎3階に避難する垂直避難を行います。

訓練当日、地震発生直後は机の下に入り自分の身を守る。揺れが収まったら安全確認しながら速やかに垂直避難を行うことを確認することができました。避難訓練後は体育館へ移動し、奄美市役所総務課危機管理室の担当者から講話をしてもらいました。



1・2年生鹿児島学力・学習状況調査

1年生は1月15日（木）・16日（金）、2年生は1月21日（水）・22日（木）に鹿児島学力・学習状況調査を実施しました。昨年度からC B T形式（調査サイトを利用したWEBテスト）で行われ、生徒は自分のタブレットで問題を読み込んで解答しました。

今後は結果の分析を行い、指導方法等の改善に生かしてきます。学校全体として確かな学力の定着を更に図るために積極的に取り組んでいきます。



学校評価の御提出ありがとうございました

学校評価（2学期分）の御提出ありがとうございました。

【回答状況】

学校評価は、多面的な立場から学校の教育実践や家庭での取組を把握・分析し、今後の教育活動のよりよい実践に生かしていくことが目的です。また、保護者の方々が家庭での生活を振り返ることで子供たちと一緒に生活改善を目指すきっかけになることを目指しています。提出状況は以下のとおりです。なお、回答内容によっては、個別にお答えすることもありますので、引き続き記名式でのアンケートに御理解と御協力をお願いします。

	1年全体	2年全体	3年全体	全校
R 5	84%	89%	77%	77%
R 6	49%	43%	40%	40%
R 7	28%	23%	26%	26%

1 学校評価について

ほとんどの項目で3.0以上のポイントであり学校の教育活動に肯定的であると考えられます。生徒は学習内容が身に付くように家庭学習に取り組んでいますか。（毎日120分以上）の項目で全体の平均において3.0を下回っています。家庭学習120分の定着が難しい状況があるようです。家庭における学習習慣の確立のためにも（家庭）学習の重要性をキャリア教育と関連させるなど、更に学習指導・生活指導を充実させる必要があると考えられます。また、家庭学習の手引き等の作成・活用が必要だと考えます。

2 家庭評価について

生活のきまりや約束事を守るように伝えている。の項目や学校からの連絡・相談があるときには誠意をもって対応していますか。の項目などは、高い傾向がみられます。1学期同様、全体的に学習に係る項目や市民清掃への取組については低い傾向にあり、家庭学習の雰囲気づくりや保護者の声掛け・見届け等が課題として考えられます。項目によっては学年としての課題もみられるため、学級会長等と連携し、学級通信で話題にしたり、学級PTAや教育相談の議題にしたりするなど、課題克服に向けた話し合いが必要です。

3 自由意見について

自由意見において、①授業環境について、②提出物について、③学校行事等の連絡について、④体育的行事（活動）について、⑤修学旅行について、⑥学校（職員）へのお礼等の多くの御意見をいただきました。改善できるものは改善に向け、職員及び関係者間や関係機関と協議してまいりたいと思います。ありがとうございました。

2月学校行事 永田SC 4日, 13日, 18日, 丸内SC 17日午前

2日（月）	教育相談（1～3年）～5日（木） 学校評議員会	12日（木）	学年末テスト2日目
3日（火）	テスト前部活動停止期間	13日（金）	学年末テスト3日目
6日（金）	ジョイントプラン、クリーン登校	15日（日）	市民清掃日
10日（火）	学年末テスト1日目	17日（火）	新入生説明会
11日（水）	建国記念の日	19日（木）	学年・学級PTA 家庭教育学級閉級式
		27日（金）	公立入試事前指導